

【ご案内】 パニック値の報告体制について

当検査センターで取り決めた緊急検査値範囲を超えた値(パニック値)を検出した場合は、必ず当日中に検査を実施した技師が直接電話連絡後、検査結果をFAXいたします。

電話連絡状況は、各部署の責任者および検査技師長が確認できる体制にしました。

緊急報告検査値範囲は以下の項目です。

緊急報告検査値範囲

分野	検査項目	基準値	緊急報告検査値範囲
生化学	総ビリルビン	0.3～1.0mg/dl	6.0mg/dl以上
	血糖	70～110mg/dl未満	空腹時 50mg/dl以下 空腹時 500mg/dl以上
	尿素窒素(UN) 血清	8～21mg/dl	80mg/dl以上
	ナトリウム(Na) 血清	135～145mEq/l	110mEq/l以下 170mEq/l以上
	カリウム(K) 血清	3.5～5.0mEq/l	6.0mEq/l以上
	GOT(AST)	8～40 IU/l	1000 IU/l以上
	GPT(ALT)	6～35 IU/l	1000 IU/l以上
	アミラーゼ(AMY) 血清	39～128 IU/l	800 IU/l以上
	CPK	M 62～287 IU/l F 45～163 IU/l	600 IU/l以上
血液一般	白血球数(WBC)	3500～9000/mm ³	1000/mm ³ 以下
	赤血球数(RBC)	M 400～550 × 10 ⁴ /mm ³ F 350～500 × 10 ⁴ /mm ³	100 × 10 ⁴ /mm ³ 以下
	末梢血液像	－	芽球等出現時
免疫血清	クロスマッチ	－	クロスマッチ結果全て
細菌	血液培養	－	陽性の時の途中経過と 細菌が検出された時
	髄液培養	－	細菌が検出された時
	糞便培養	－	病原菌を検出した時
	結核塗抹	－	ガフキーが検出された時
	結核培養	－	コロニーを検出した時
PCR	結核PCR	－	結核PCR陽性の時